

16CH FIXED LOGIC DELAY 105nsec  
N-TM 209

取扱説明書

初版発行	2016年 08月 30日
最新改定	2016年 08月 30日
バージョン	1. 00

株式会社 テクノランドコーポレーション

〒190-1212

東京都西多摩郡瑞穂町殿ヶ谷 902-1

電話 : 042-557-7760

FAX : 042-557-7727

E-mail : info@tcnland.co.jp

URL : <http://www.tcnland.co.jp/>

バージョン	日付	改 版 内 容
1.00	' 16/08/30	初版発行

## 目次

1	概要 .....	4
2	仕様 .....	5
3	使用方法 .....	6
	3.1 モジュールの設置 .....	6
	3.2 DELAY について.....	6
	3.3 信号の接続について.....	6
4	フロントパネルイメージ .....	7

## 1 概要

---

N-RL 209 16CH Fixed Logic Delay 105ns は、タイミングを合わせる実験等に使用される 105ns のディレイモジュールです。

N-RL 209 は、標準 NIM 1 幅モジュールに 16 個の独立した遅延回路から構成されています。繰り返し周波数は、入力パルス幅が 10ns の時に最大 70MHz まで動作します。また、最小パルス幅は、10ns ですので高速ロジック信号を取り扱う実験にも使用することができます。

## 2 仕様

項目	内容
チャンネル数	16
出力数 (1CH あたり)	1
DELAY TIME	105nS±3nS
入力インピーダンス	50Ω
入力信号	FAST NIM 信号
出力信号	FAST NIM 信号
出力コネクタ	レモ型 (00.250 タイプ)
最小パルス幅	10nS
繰り返し周波数	70MHz (パルス幅 10nS 時)
電源	-6V 1.1A
筐体	標準 NIM 規格 1 幅モジュール

### 3 使用方法

#### 3.1 モジュールの設置

電源が必ずオフになっている NIM BIN 電源に挿入してから電源を投入してください。

#### 3.2 DELAY について

この製品は、内部に 100nS の固定遅延素子が各チャンネルに装備されています。合計の遅延時間はプロパゲーションディレイを含めて  $105\text{nS} \pm 3\text{nS}$  となっています。

#### 3.3 信号の接続について

入出力信号は、どちらも FAST NIM 信号です。その他の信号を遅延させることは出来ません。図 1 のようにリモケーブルをそのまま接続してください。入力にターミネーターは不要です。

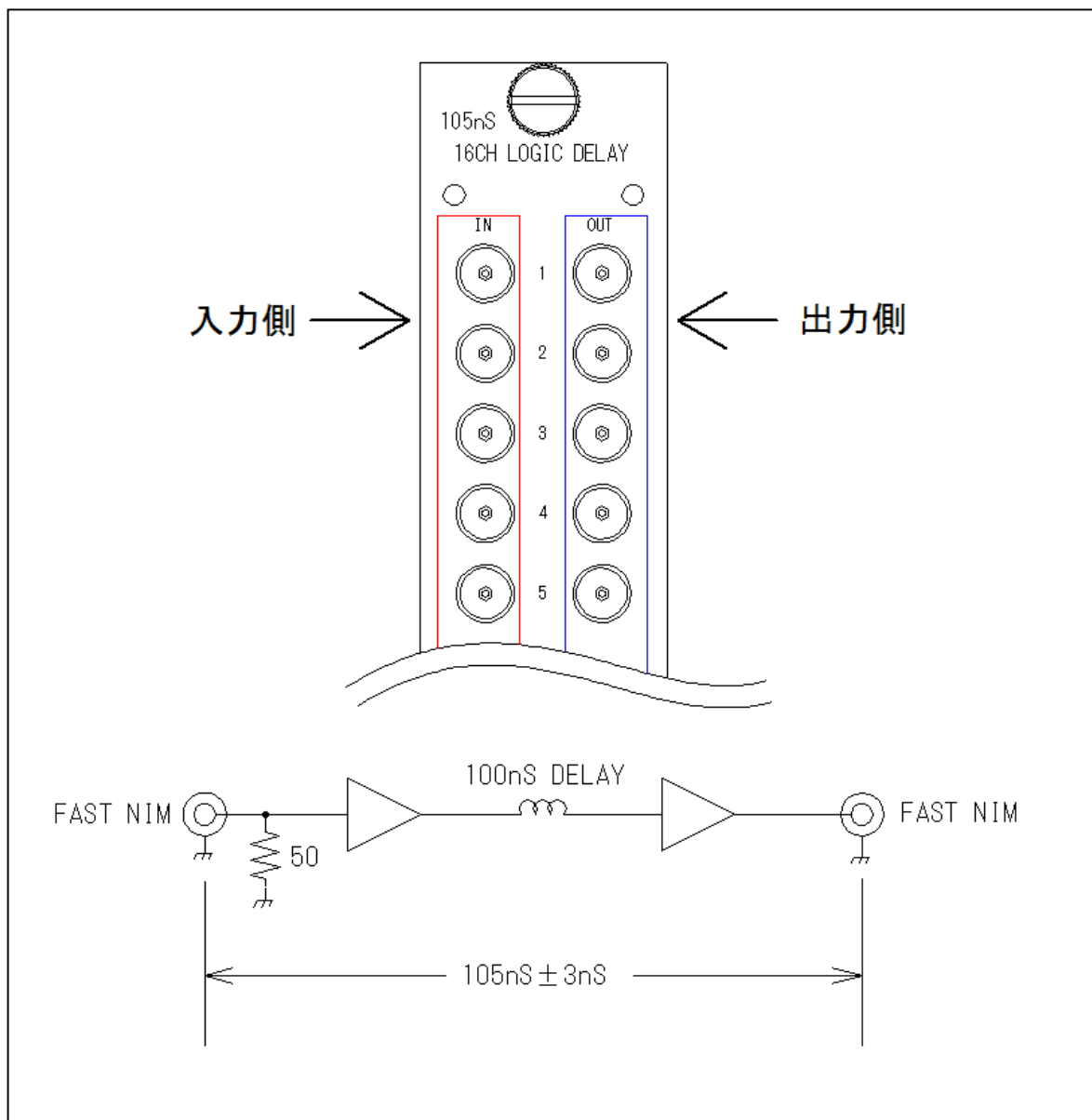


図 1. 入出力

## 4 フロントパネルイメージ

